

# 風のてのひら

～南高だより No. 107～  
令和3年7月20日発行  
発行責任者：長崎県立五島南高等学校  
校長 立木英邦

「校長室の窓から」

## 「二刀流メジャーリーガー大谷翔平」

梅雨入りして一月半以上たちますが、7月に入り梅雨前線が日本列島に掛かり、関東南部から静岡県にかけて数日間で多量の雨が降り、静岡県熱海市で土石流が住宅地を襲い、死者、行方不明者が出る災害が発生しました。ここ数年、7月に豪雨災害が全国のどこかで起こっていましたが、今年度も起こってしまいました。犠牲になられた方々のご冥福と被災地の1日も早い復興をお祈りします。今後も、全国のどこかで豪雨災害が起こる可能性は十分に考えられます。日々天気予報を確認し、豪雨の可能性があるときには、早めの避難の準備をするなど命を第一に考えた行動に努める必要があります。

新型コロナウイルスはインド型のデルタ株にかなりの割合で置き換わり、今後の感染拡大が懸念されています。間近に控えた東京オリンピックは開催される方向ですが、無観客になるかどうかの検討がなされています。そういった中、バッターと投手の二刀流で活躍するMLBロサンゼルス・エンジェルスの大谷翔平選手が、オールスターゲームにおいても二刀流の打者と投手で選出されました。特に、打者のDHでぶっちぎりのファン投票1位の得票数で、ホームラン王争いでも首位を独走し、日本人に夢と勇気を与えています。

野球の歴史を辿ると、アメリカ合衆国において1869年に世界最初のプロ球団が設立され、1876年にMLB（メジャーリーグベースボール: Major League Baseball）が誕生しています。日本には、1872年にホーレス・ウィルソンによってベースボールが伝えられ、1934年にプロチームの大日本東京野球倶楽部（現在の読売ジャイアンツ）が誕生しました。1936年には7球団によるプロ野球のリーグ戦がスタートしています。日本のプロ野球の長い歴史の中で、長嶋茂雄選手や王貞治選手は往年の名選手として今でも語り継がれています。プロ野球は日本で最も人気のあるスポーツとして長い間盛り上がりを見せていましたが、日本人がMLBの選手になることが難しい時代が続いていました。

そういった中で、1990年代に当時の近鉄バファローズで4年連続最多勝と最多奪三振のタイトルを同時獲得する等パ・リーグを代表する投手となっていた野茂英雄選手が、球団との確執から近鉄球団を任意引退することになり、結果的に1995年にロサンゼルス・ドジャース球団とマイナー契約をしてその年の5月2日にMLBデビューを果たしています。MLBデビュー後から実力を発揮し、オールスターゲームに選出され、最多奪三振のタイトルを獲得し新人王も受賞しました。この後、野茂英雄選手は2008年に現役引退するまでにMLBで2度のノーヒットノーランを記録する等の輝かしい活躍を見せてきました。野茂英雄選手がMLBデビューを果たした後、日本人選手がMLBに挑戦できる道が開け、多くの日本人選手がMLBで活躍しています。イチロー選手や松井秀喜選手、上原浩治選手、松坂大輔選手、田中将大選手等は、MLBを代表するような選手になり、MLB記録を作ったり、ワールドシリーズ制覇を成し遂げる等の実績を残しています。

このような偉大な日本人選手の後を追ってMLBに入った大谷翔平選手は、今年4年目を迎え、MLB史上最高の選手といわれるベーブ・ルースをも超える活躍を見せ、アメリカの他のプロスポーツを含めたこれまでの偉大な選手の誰よりも凄い選手ではないかと言われています。高校時代から自己の向上のために「目標達成シート」を作成して、細かい具体的な目標をいくつも立てて、それを基に、人格形成のための日々の行動をとり、プロでの二刀流を目指したトレーニングを積み上げました。日本のプロ球団日本ハムに入団後も5年間二刀流を貫き、MLBで二刀流のプレーを実現させ、3年の経験を経て、今年の爆発的な活躍に至っています。自己の目標に向けてゆるぎない信念で取り組み、トレーニングと経験を積み重ねた結果、MLB唯一無二の選手といわれるまでになったのではないかと思います。大谷翔平選手の今後の更なる活躍が楽しみです。



偉大なプロ選手を輩出してきた野球は、日本の国民的スポーツであることは誰もが認めるところですが、本校の野球部が7月17日（土）と7月18日（日）に第66回全国高等学校軟式野球選手権長崎大会に出場します。本校野球部は、これまでに県大会で何度も優勝しています。出場する選手の皆さんは、実力を100%発揮し全力で戦い、学校や地域の期待に応えてもらいたいと思います。頑張れ野球部！！

## ～情報モラル教室～

7月12日（月）に情報モラル教室が行われました。新型コロナウイルス感染防止のため遠隔による講義形式がとられ、講師の松本美幸様（NTTドコモ）が福岡のスタジオから講義を行いました。実際に起こったSNSをめぐるトラブルに関する動画視聴やシミュレーションを通して、SNSの危険性について考え、自身が被害者・加害者にならないために必要な行動について学びました。



## ～軟式野球部 第66回全国高等学校軟式野球長崎県大会～

7月17日（土）と18日（日）に第66回全国高等学校軟式野球長崎県大会が佐世保野球場で行われました。14日（水）には壮行式が行われ、谷川主将の決意表明や校長先生の激励、総合文化部と生徒会の制作による応援DVDの上映などがありました。



《7月17日（土）》

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
北松農業	3	1	1	3	0	0	0	0	0	8
五島南	0	0	0	3	0	0	1	1	0	5

《7月18日（日）》

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
長崎玉成	1	0	0	0	3	0	0	3	0	7
五島南	1	0	0	1	0	0	1	4	1×	8

大会結果は、1勝1敗で2位となり、7月31日（土）から長崎市で開催される北部九州大会に出場することになりました。最後の大会を迎えた3年生にとっても最高の試合となりました。たくさんの応援をありがとうございました。

## ～五島市高校生議会～

7月21日（水）に、五島市高校生議会が行われます。本校からは、高洲希美さん（3年1組）、大久保空君・城基哉君・浜田美優さん（3年2組）が参加します。昨年12月に五島市が宣言した「ゼロカーボンシティ」についての意見表明や、五島市への一般質問を行います。有権者となる高校生3年生ならではの視点から、五島市政に対する意見をを通して、市議会や市政の役割を学びます。



## ～7月下旬から8月の主な行事予定～

- 7月21日（水） 夏季補習〔～7月30日（金）〕  
就職面接指導開始（3年：前期）
- 7月27日（火） インターンシップ開始（2年）
- 8月9日（月） 登校日〈平和学習等〉
- 8月10日（火） 学校閉庁日（～15日）
- 8月18日（水） 夏季補習（3年）〔～8月20日（金）〕  
就職面接指導（3年：後期）
- 8月20日（金） 1・2年生：稲作体験・稲刈り（予定）
- 8月23日（月） 登校学習（課題チェック）（予備日：24日）
- 8月25日（水） 全校集会、大掃除、服装頭髪検査  
実力テスト（国・英・数・一般常識(3年のみ)）

ご相談やお気づきがありましたらいつでもご連絡ください。

五島南高校

電話 0959-82-0132

FAX 0959-82-0185

五島南高校メールメイトに是非ご加入ください。以下のアドレスに空メールを送ってご登録ください。

gotominami-t@m-mate.com

